

症予防対策の徹底が求められています。また、労働安全衛生規則が改正され、事業者が熱中症対策を適正に行わなかった場合には、罰則が措置されています。会員企業においても、冷却機能を持つ作業服や WBGT 計、水分・塩分補給に係る消耗品等の導入が求められています。予算計上の際には、熱中症対策のための経費も含めた適切な計上を。

都では、WBGT 値（暑さ指数）を活用した熱中症予防対策を行うとともに、熱中症予防対策に資すると認められる物品等の導入を行う都内小規模企業者に対して奨励金を支給することで、暑さに配慮した職場環境づくりを推進してまいります。

＜令和 8 年度予算措置額＞
※暑さに配慮した職場環境づくり支援事業
（令和 7 年度最終補正）
281765 千円
（産業労働局雇用就業部労働環境課）

都は、働く方の現場の実態を踏まえた熱中症予防策や、環境省が発表する熱中症警戒アラート発表時等における働く方の対応方法について、専用サイト等を通じて広く周知しています。

また、日本気象協会との連携協定に基づき、区市町村が主催する熱中症対策に関する講習会へ講師を派遣しています。

このほか、区市町村との連携による環境政策加速化事業において、区市町村発注事業でファン付きウェアの活用など、エッセンシャルワーカーの熱中症対策の取組を実施する区市町村に対し、支援を実施しています。引き続き、あらゆる主体と連携した熱中症対策を推進してまいります。

＜令和 8 年度予算措置額＞
○熱中症・ヒートアイランド対策推進事業
340855 千円
（環境局、産業労働局）

東京ビル政連の動き

令和 8 年 1 月～3 月

- 〔1 月 22 日〕各種団体協議会 常任世話人会
- 〔1 月 25 日〕伊藤しょうこう「新春の集い」
- 〔1 月 26 日〕東京都財務局契約二課との意見交換会（東京協会）
- 〔1 月 27 日〕第 51 回衆議院議員選挙公示
- 〔1 月 27 日〕高市総理第一声街頭演説会
- 〔1 月 30 日〕政連監査
- 〔2 月 3 日〕第 148 回政連理事会
- 〔2 月 8 日〕第 51 回衆議院議員選挙開票
- 〔2 月 25 日〕第 23 回政連評議員会

第 148 回 理事会

令和 7 年

事業報告と決算を承認

東京ビル政連は 2 月 3 日、ビルメンテナンส์会館において第 148 回理事会を開催、「令和 7 年事業報告」と「令和 7 年決算―監査報告―」について審議した。

梶山龍誠理事長は冒頭、第 51 回衆議院議員選挙に言及。「三役等にて今回の選挙の支援候補者の確認をして、各候補者への応援活動など、選挙戦を進めております。8 日の投票まであと少しとなりますが、ご協力をよろしくお願いいたします」と訴えた。

エコチューニング認定事業者が含まれていないなど、我々の声の届いていない項目もあります」と説明。自民党東京都連への要望活動は 10 月 29 日に実施、「スライド条項の適用や障害者雇用でのサポート費の計上に関する質疑応答があり、出席国会議員各位から要望項目への理解が示されました。今後も全国ビル政連とともに要望活動を進めてまいります」と方針を示した。

6 月 22 日に実施された都議会議員選挙や 7 月 3 日に実施された参議院議員選挙の立候補者の推薦・応援、結果などを報告した。

令和 7 年決算については古渡徹会計責任者が、収入の総額 3448 万円、支出の総額 1607 万円、翌年への繰越額 1841 万円となったことを説明。監査報告では、大村清保監事が「当政治連盟の財政状況は健全」と表明した。

副理事長が意見や質問を求めたあと、全会一致で承認された。報告事項は 6 つあり、「第 51 回衆議院議員選挙の対応」と「第 23 回評議員会次第」は横田幹事長、「第 73 回全政連評議員会報告」は佐藤正利全政連評議員、「全政連提出要望の回答」は梶山全政連理事長が説明。

「1 月理事会以降の動きと今後の予定」と「会員等の推移」を担当した西海哲洋事務局長からは、「2 月 1 日現在の正会員は 400 社、賛助会員が 20 社、機関紙購読が 12 社、合わせて 432 社」などの報告があった。



理事会の様子



収支予算の説明を行う古渡会計責任者



冒頭挨拶を述べる梶山理事長



全政連評議員会報告を行う佐藤評議員



議長を務めた坂野副理事長

＜東京地区・日割基礎単価抜粋＞

単位：円／日

保安技師・保安技術員等日割基礎単価					
保安技師Ⅰ	保安技師Ⅱ	保安技師Ⅲ	保安技師補	保安技術員	保安技術員補
30,800	29,000	31,400	25,700	24,800	21,500

清掃員日割基礎単価			警備員日割基礎単価		
清掃員 A	清掃員 B	清掃員 C	警備員 A	警備員 B	警備員 C
23,700	18,800	17,300	22,300	19,100	16,900

国土交通省は 2 月 17 日、令和 8 年 4 月から適用する「令和 8 年度建築保全業務単価」を公表した。本単価は、各省各庁の施設管理者が、建築保全業務共通仕様書を適用する業務に関し、官庁施設の建築保全業務に係る費用を積算するための参考単価である。

令和 8 年度は、全国・全職種平均 1 万 9540 円で、対前年度比 8.5% の引き上げ。14 年連続の上昇となった。東京地区の単価は表の通り。

国土交通省令和 8 年度 建築保全業務労務単価を公表